2020年度(2020年10月1日～2021年9月30日)事業報告書

特定非営利活動法人ﾎｰﾌﾟ・ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ開発機構

Ⅰ．実施の概略

特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構は、発展途上国及び国内の貧窮者や困窮者に対して、食料供給その他の援助方法によって人道支援を行うために、

1. 実行可能で持続可能な事業を行い発展途上国の人々の支援を行う
2. 実行可能で持続可能な事業を行い日本国内の人々の支援を行う
3. 国内に於いて国際支援活動についての理解を深める為の情報提供や教育を行う

を目標とし、次のような活動をした。

本法人の

- 定款5条第１項①発展途上国等における地域開発支援活動事業としてカンボジア及びエチオピアでの衛生的な水の供給・衛生管理教育事業、カンボジア、エチオピア及びフィリピンでの自立支援事業、参加型支援事業UNION
- 同項②の発展途上国などにおける教育等の支援活動事業としてフィリピンでの教育支援事業、カンボジアでの学校建設事業
- 同項③の発展途上国等における支援活動の紹介事業として、ウェブサイトによる情報公開、チャリティーディナー、ホープ・パートナーの募集、UNIONスタディーツアー
- 同項④の発展途上国等への支援金送金の為の募金活動事業として、一般寄付および定期寄付者の募集

を実施した。

Ⅱ．事業の実施に関する事項

１．特定非営利活動に係る事業

A. 発展途上国等における地域開発支援活動事業

1) 事業内容

汚れた水を飲む又は使用する事が原因で発症する致命的な病気の減少、衛生管理、農作物生産向上、女性のエンパワーメント等を目的とした地域開発と現地での活動への参加を目的とした支援事業。

収　益：	外務省日本NGO連携無償資金	46,336,317円
	TOTO水環境基金	1,265,855円

2) 活動内容等

A）衛生的な水供給と女性の自立支援事業

内　容：カンボジアのポーサット州ビール・ベン地域、クラポー・ピー地区、クローセン・ノブ村、及びエチオピアの南部諸民族州ボンケ地区クタ郡村落において住民が衛生的な水を得る為の井戸や簡易水道の設置事業とトイレ使用促進を含む健康･衛生管理教育を行った。エチオピア同州オイダ地区カレ・マロ郡、ウバ・ヤンバラ郡、ベレタ郡およびバガラ郡村落において住民参加型の水供給を通じた女性の自立支援を、またカレ・マロ郡では学校トイレ建設と衛生教育を開始した。

国　　名	カンボジア	エチオピア
受益者数	120名	約19,806名
費　　用	1,373,200円	55,427,556円

B）乾季稲作事業

内　容：　カンボジアのポーサット州バカン10村において住民の経済的自立への乾季稲作のフォローアップ研修をホープ・ネットワークで協働継続した。

国　　名	カンボジア
受 益 者 数	約1,383名

C）コミュニティー開発事業

内　容：フィリピンのパムラーンセンターにてコミュニティー開発と民族意義を学んだ後、ミンダナオ島にてコミュニティー開発を行う大学生に対する奨学金を支援した。

国　　名	フィリピン
受 益 者 数	１０名
費　　用	1,807,576円

B. 発展途上国などにおける教育等の支援事業

1）事業内容　：フィリピンでの教育支援事業、カンボジアでの学校建設

2）活動内容等

A）フィリピン子ども教育支援

内 容：バギオ市の先住民の子どもに対しての学費支援を予定していたが、実施されなかった。

B）　カンボジア学校建設事業

内　容：ポーサット州ビール・ベン地域クローセン・ノブ村においてクローセン・ノブ小学校の教室建設、および備品設置の準備を開始した。

国　　名	カンボジア
受 益 者 数	児童　約86名

C. 発展途上国などにおける緊急支援事業

1）　事 業 内 容：　地域開発・教育支援実施地域における自然災害および人的災害時の緊急支援事業。

2）　活動内容等：　今年度は実施なし。

D. 参加型支援活動事業（*UNION*）

1）事 業 内 容：　本法人が行う海外事業に実際に参加し発展途上国での生活や支援活動を経験することにより、世界の貧困について考え、国際支援活動の理解促進と参加意欲向上のためのスタディツアー。

2）　活動内容等：　今年度は実施なし。

E. 発展途上国等における支援活動の紹介事業

1）事業内容

本法人が行っている国際支援活動をウェブサイトやニュースレターの発信、イベントの開催、講演会、現地事業参加を通して紹介し、発展途上国での支援活動参加意欲の向上を図った。

収　益：　国際理解教育活動 事業収益		479,760円

収　益　内 訳　（国際理解教育活動）

カントリーグッズ販売	4,760円	※その他収益は各活動を参照

費　用：　国際理解教育活動		3,043,703円

費　用　内　訳

研修・セミナー参加費	26,780円	会議費	76,011円
旅費交通費	28,590円	銀行･ｸﾚｼﾞｯﾄ手数料	42,852円
通信運搬費	368,476円	ITサポート費	696,601円
印刷・必要物品代	30,563円	その他事業経費	426,021円
ACCJ、TJCS、CCCJ、JANIC年会費	300,000円	※その他支出は各活動を参照	

2）活動内容等

A）　ホープ・パートナーの募集

内 容 ： 企業や個人に対し定期寄付を募った。

収　益：　定期寄付ホープ・パートナー		10,505,105円

収　益　内　訳

企業パートナー合計			4,180,000円
パムラーン パートナー	1,000,000円	地球市民パートナー	120,000円
コーポレート パートナー	3,000,000円	リーチIP、ベーシック	60,000円

個人パートナー合計			6,325,105円
フレンド･オブ･ホープ	3,500,000円	地球市民パートナー	383,605円
ベーシック パートナー	1,541,500円	パムラーン パートナー	900,000円

費　用：　国際理解教育活動（ホープ・パートナー）		149,912円

B）プロジェクト・アピール

内 容 ： 本法人の国際支援活動についてメーリングリスト等で広く、また個別に紹介し、理解促進と参加意欲向上を図ると共に国際支援活動に対する資金を募った。

収　益：　プロジェクト・アピール 寄付		8,106,599円

収　益　内　訳

①　ギフト・カタログ アピール	75,000円
②　カンボジア水プロジェクト・アピール	384,941円
③　カンボジア教育支援アピール	4,875,000円
④　エチオピア・アピール	176,266円
⑤　水プロジェクト・アピール	1,457,000円
⑥　CAFアピール	1,138,392円

費　用：　国際理解教育活動（アピール）		705,626円

C）一般募金活動

内　　容 ： ウェブサイトや講演会、イベントを通じ企業や個人に対して寄付を募った。

収　益：	一般寄付	362,261円

収　益　内　訳

企業・団体等からの寄付	279,496円
個人からの寄付	82,765円

D）講演会等

内　　容 ：2021年3月6日みえ市民活動ボランティアセンターにて本法人の活動等について講演を実施した。また月刊誌ウッドミック2020年10月号～2021年3月号に記事を提供した。

収　益：	国際理解教育活動（講演会）	130,000円
費　用：	国際理解教育活動（講演会）	200円

E）参加型海外支援事業

内　　容 ： 上記 E.参加型支援活動事業（*UNION支援*）を参照

F）ホープ・グローバルチャレンジ

内　　容 ：チャレンジに対し、参加者がチャレンジへの参加と達成感を通して途上国等における国際支援活動の理解と参加意欲向上を促進し、本法人が行う活動への資金を募る予定だったが、実施されなかった。

費　用：	国際理解教育活動（講演会）	110円

G） チャリティーディナー

内　　容 ：名古屋、関西、東京それぞれにてチャリティーディナーの開催を計画したが、新型コロナ防止対策のため数回延期、開催されなかった。

H）その他イベント

① *ホープ・ナイト*

内　容：　オンラインにて法人の海外支援活動を紹介し、理解促進と参加意欲向上を図った。

詳　細：

年月日	参加者数	テーマ
2021年3月 9日	44	エチオピア事業終了報告会
2021年4月17日	13	エチオピアン クッキング クラス
2025年5月11日	45	NO CHALLENGE, NO LIFE!
2021年6月16日	22	カンボジアの子どもたちに学校で学ばせたい！
2021年7月 6日	21	座談会～エチオピア 珍！滞在記～
2021年9月14日	10	留学生と語るSDGs

収　益：	国際理解教育活動（イベント：ホープ・ナイト）	14,000円
費　用：	国際理解教育活動（イベント：ホープ・ナイト）	29,134円

② *アフターヌーン・オフ・ホープ*

内　　容　：本法人が発展途上国で行っている活動紹介等を通し海外支援活動への理解促進と参加意欲向上を図ると同時に資金を募った。

日時・場所：2021年6月9日　大阪 太閤園（参加者28名）

収　益：	国際理解教育活動（イベント:アフタ-ヌ-ン･オフ･ホ-プ）	95,000円

収　益　内　訳

参加費	95,000円

費　用：	国際理解教育活動（イベント:アフタ-ヌ-ン･オフ･ホ-プ）	78,040円

費　用　内　訳

会場・食事代	71,760円	スタッフ旅費交通費	6,370円

③ *その他イベント*

内　　容　：支援者主催のイベント、また他団体主催のイベント等にて本法人の活動を紹介した。

費　用：	国際理解教育活動（イベント：その他イベント）	37,285円

費　用　内　訳

スタッフ旅費交通費	36,240円	支払手数料	1,045円

2. その他の事業に関わる事業：実施なし。

Ⅲ.会議の開催に関する事項

1.総会

A.通常総会

1)開催日時･場所　2020年11月26日午前8時45分-8時55分 フュ-ジョンシステム事務所、団体事務所

2)審議事項　A)2019年度 活動報告書および決算書の承認
B)2020年度 活動計画および予算の承認
C)理事及び監事の選任
D)その他

2.理事会

A.第1回理事会

1）開催日時･場所 2020年11月26日午前7時45分-8時40分、9時00分-9時半、フュ-ジョンシステム事務所

2）審議事項　A）9月理事会議事録の承認
B）9月理事会で発議された事項
C）会計報告
D）年次総会提出用書類の承認
E）支援事業および海外活動報告
F）活動報告および事務局長報告
G）ホープ・アジアについて
H）ガバナンス：2020年度理事役割および理事会日程
I）2021チャリティーディナーについて

B.第2回理事会

1）開催日時・場所　2021年1月20日午前8時00分-9時00分 オンライン

2）審議事項　A）11月理事会議事録の承認
B）11月理事会で発議された事項
C）会計報告
D）ホープ・アジアについて
E）支援事業および海外活動報告
F）事務局長報告
G）ガバナンス：新理事候補および理事会日程

C.第3回理事会

1）開催日時・場所　2021年3月24日午前8時00分-9時00分、フュージョンシステム事務所

2）審議事項　A）1月理事会議事録の承認
B）1月理事会で発議された事項
C）会計報告
D）ホープ・アジアについて
E）支援事業および海外活動報告
F）事務局長報告
G）ガバナンス：新理事候補および理事会日程

D.第4回理事会

1）開催日時・場所　2021年5月19日午前8時00分-9時00分、オンライン

2）審議事項　A）3月理事会議事録の承認
B）3月理事会で発議された事項
C）会計報告
D）支援事業および海外活動報告
E）事務局長報告
F）ホープ・アジアについて
G）理事長発議案件
H）ガバナンス：次年度理事および理事会日程

E.第5回理事会

1）開催日時・場所　2021年7月21日午前8時00分-9時12分、フュージョンシステム事務所

2）審議事項　A）5月理事会議事録の承認
B）5月理事会で発議された事項
C）会計報告
D）支援事業および海外活動報告
E）事務局長報告
F）ホープ・アジアについて
G）理事長発議案件
H）ガバナンス：理事会およびリトリート日程

D.第6回理事会

1）開催日時・場所　2021年9月22日午前8時00分-9時20分、フュージョンシステム事務所

2）審議事項　A）7月理事会議事録の承認
B）7月理事会で発議された事項
C）会計報告
D）支援事業および海外活動報告
E）活動報告および事務局長報告
F）ファンドレイジング戦略
G）ホープ・アジアについて
H）ガバナンス：理事会およびリトリート日程